

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公開番号】特開2006-260473(P2006-260473A)

【公開日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2006-038

【出願番号】特願2005-80492(P2005-80492)

【国際特許分類】

G 06 F 3/12 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/12 L

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月13日(2007.12.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のジョブを1つのジョブに結合することが可能な情報処理装置において、前記ジョブの結合前に、当該ジョブの結合時に適用する印刷設定情報を当該ジョブのジョブ属性に付加するジョブ属性付加手段と、前記ジョブの結合時に、前記ジョブ属性に付加された印刷設定情報に基づいて、結合後のジョブのジョブ属性を設定するジョブ属性設定手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記ジョブ属性付加手段は、前記ジョブ属性に前記印刷設定情報を複数付加することを特徴とする請求項1記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記ジョブ属性設定手段は、前記ジョブ属性に付加された複数の印刷設定情報の中から、前記結合後のジョブのジョブ属性に設定可能な印刷設定情報を判定するジョブ属性判定手段を備えることを特徴とする請求項2記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記ジョブ属性判定手段は、結合する相手のジョブの種類に応じて判定することを特徴とする請求項3記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記ジョブ属性設定手段は、前記ジョブ属性に付加された複数の印刷設定情報を表示する表示手段と、

前記表示された複数の印刷設定情報の中から所望の印刷設定情報を選択させる選択手段とを備え、

前記選択された印刷設定情報を前記結合後のジョブのジョブ属性に適用することを特徴とする請求項3又は4記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記ジョブ属性判定手段は、前記結合後のジョブのジョブ属性に適用する印刷設定情報と、結合前のジョブのジョブ属性に設定されている印刷設定情報とを比較して禁則判定を行う請求項3乃至5のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項7】

複数のジョブを1つのジョブに結合することが可能な情報処理装置のジョブ結合方法において、

前記ジョブの結合前に、当該ジョブの結合時に適用する印刷設定情報を当該ジョブのジョブ属性に付加するジョブ属性付加工程と、

前記ジョブの結合時に、前記ジョブ属性に付加された印刷設定情報に基づいて、結合後のジョブのジョブ属性を設定するジョブ属性設定工程とを備えることを特徴とするジョブ結合方法。

【請求項8】

前記ジョブ属性付加工程は、前記ジョブ属性に前記印刷設定情報を複数付加することを特徴とする請求項7記載のジョブ結合方法。

【請求項9】

前記ジョブ属性設定工程は、前記ジョブ属性に付加された複数の印刷設定情報の中から、前記結合後のジョブのジョブ属性に設定可能な印刷設定情報を判定するジョブ属性判定工程を備えることを特徴とする請求項8記載のジョブ結合方法。

【請求項10】

前記ジョブ属性判定工程は、結合する相手のジョブの種類に応じて判定することを特徴とする請求項9記載のジョブ結合方法。

【請求項11】

前記ジョブ属性設定工程は、前記ジョブ属性に付加された複数の印刷設定情報を表示する表示工程と、

前記表示された複数の印刷設定情報の中から所望の印刷設定情報を選択させる選択工程とを備え、

前記選択された印刷設定情報を前記結合後のジョブのジョブ属性に適用することを特徴とする請求項9又は10記載のジョブ結合方法。

【請求項12】

前記ジョブ属性判定工程は、前記結合後のジョブのジョブ属性に適用する印刷設定情報と、結合前のジョブのジョブ属性に設定されている印刷設定情報とを比較して禁則判定を行う請求項9乃至11のいずれか1項に記載のジョブ結合方法。

【請求項13】

請求項7乃至12のいずれか1項に記載のジョブ結合方法をコンピュータに実行させるためのコンピュータに読み取り可能なプログラム。

【請求項14】

請求項7乃至12のいずれか1項に記載のジョブ結合方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを記憶した記憶媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記目的を達成するために、請求項1記載の情報処理装置は、複数のジョブを1つのジョブに結合することが可能な情報処理装置において、前記ジョブの結合前に、当該ジョブの結合時に適用する印刷設定情報を当該ジョブのジョブ属性に付加するジョブ属性付加工程と、前記ジョブの結合時に、前記ジョブ属性に付加された印刷設定情報に基づいて、結合後のジョブのジョブ属性を設定するジョブ属性設定工程とを備えることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記目的を達成するために、請求項7記載の情報処理装置のジョブ結合方法は、複数のジョブを1つのジョブに結合することが可能な情報処理装置のジョブ結合方法において、前記ジョブの結合前に、当該ジョブの結合時に適用する印刷設定情報を当該ジョブのジョブ属性に付加するジョブ属性付加工程と、前記ジョブの結合時に、前記ジョブ属性に付加された印刷設定情報に基づいて、結合後のジョブのジョブ属性を設定するジョブ属性設定工程とを備えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明によれば、複数のジョブを1つのジョブに結合するときに適用する印刷設定情報をジョブの結合前に当該ジョブのジョブ属性に付加し、ジョブの結合時に、ジョブ属性に付加された印刷設定情報に基づいて、結合後のジョブのジョブ属性を設定するので、ジョブ結合時にユーザインターフェースを用いて印刷設定を変更することなく、結合したジョブに最適な印刷設定のジョブ属性を付加することができる。